

～製薬・医療機器・診断薬開発企業対象～

1名分料金で
2人目無料

共同研究契約等の契約実務の基礎とトラブル防止策

◆日時:2019年1月31日(木)13:00～16:00

◆会場:商工情報センター 9F 研修室

◆聴講料:1名につき49,980円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**47,250円**・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,980円)**

※学生のご参加は、1名につき受講料10,800円です。

(ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師:大総合法律事務所 弁護士 法務博士 吉村 祐一 氏

ご専門:企業法務一般、製薬・バイオ・ヘルスケア関連

ご所属学協会:日本ライセンス協会 会員

製薬・医療機器・診断薬開発企業では、さまざまプロジェクトが進行しますが、そのためには、共同研究契約等の契約を他社と締結する必要があります。特に自社開発が難しく、他社とのアライアンスやオープンイノベーションの枠組みを利用することが多くなっている昨今では、その重要性は増すばかりです。本講演では、共同研究契約、ライセンス契約、事業開発化契約など、製薬・医療機器・診断薬業界の契約実務の基礎を解説します。また、上記業界では、開発期間が長期にわたり、開発中止等のトラブルが生じることも多いことから、トラブル防止策についても解説します。また、海外との契約に関しても、解説いたします。

1. 契約の基礎・役割

- ・なぜ契約を結ぶのか～契約の意味と効力
- ・契約上の義務を履行させるためのポイント

2. 共同研究契約の基礎と応用

- ・典型条項の紹介 ・ポイントとなる点
- ・英文契約について

3. ライセンス契約の基礎と応用

- ・典型条項
- ・ポイントとなる点
- ・英文契約について

4. そのほか研究開発において

締結されることがある契約の基礎と応用

- ・オプション契約
- ・事業化契約
- ・MTA

5. 最近のトレンド

- ・再生医療関係について
- ・がん免疫療法(免疫チェックポイント阻害剤の併用療法)
- ・その他

【質疑応答・名刺交換】

『共同研究』セミナー申込書

| | | | |
|-------|---|-----|--|
| 会社・大学 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 電話番号 | | FAX | |

| お名前 | 所属・役職 | E-Mail |
|-----|-------|--------|
| ① | | |
| ② | | |

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>